



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

－ 援助を求める力 －

9月号では、「チンゲンサイ」についてふれました。「ハウレンソウ」は報告・連絡・相談の意味。「チンゲンサイ」とは、沈黙しないで、限界まで黙っていないで、最後まで我慢しないで、という意味でした。

ぎりぎりの限界に達する前に、早め早めに話し合いや相談をすれば改善することもあるでしょう。問題を抱え込まないでSOSを求めることは、現代社会に生きるすべての人に必要な力と言えます。

先日、教え子のAさんが「もう仕事を辞めたい・・・」と相談にきました。入社して10年。「職場でチーフになったが、他の人は私の指示をいつも聞きに来るばかりでやる気がないと思えるし、私の思うようにやってくれない！上司に相談しても聞き流すだけ！！」ということでした。

私はまず、じっくりと話を聴きました。すると「私と同じように頑張る人がいない、私の気持ちを分かってくれる人がいない。友達は楽しく働いているのに自分だけが、なぜつらい思いをしなければならないのか・・・」と、マイナスに考えてしまうので、いけないと考えたようです。

私は、まず、じっくりと話を聴いたのちに尋ねました。

「辞めて、他の会社に行けばこの問題はなくなるの？」

Aさんは「どこも多分同じだと思うけど・・・。」

私は、「周りの人は本当にやる気がないのかな、やり方が分からない場合もあるのでは。皆さんにどう伝えれば動きやすいか、『教えるポイントを教えてください』と支援を求めるやり方もある。今は負担を減らす方向、人を育てる方向の2つで考えてみてはどうか。」と提案しました。Aさんは、しばらく考え込み、すっきりした様子で帰りました。

問題を解決していくために適切な相手の力を借りながら改善していく。

お子様につけたい援助を求める力は、まずは大人からですね。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただくことになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレの療育に賛同してくださり、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

Instagram・Facebookの更新が始まりました！

是非ご覧ください！！

クォーレのことをさらに詳しく、
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

